

昭和46年度 和歌山県文化奨励賞

シスター・バプティスタ・カスパ

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：アメリカ合衆国

生 年：1919年

◎業績及び経歴

シカゴ聖ヨゼフ病院附属看護学校卒業後、同校内科外科専攻科を修了し、更に昭和21年シカゴ・デ・ポーロ大学を卒業、25年に同大学よりM・Aを授与されたが、この間聖ヨゼフ病院の内科外科婦長、聖ヨゼフ看護学校の学長を勤めた。その後昭和28年にはセントルイス大学病院経営コース助教授となり、アメリカ看護協会、国際看護連盟の理事に就任された。

昭和29年来日、京都で日本語を勉強の後、同30年来和。愛徳姉妹会々員として直ちに社会福祉活動に従事、愛の訪問員として各家庭をまわる間援助資金を外国より募る等奉仕に献身された。

昭和35年以来肢体不自由児施設設立のための中心的役割を果し、翌36年愛徳整肢園を開園、園長として園児の療育に専念すると同時に、小学校教員の確保に特段の努力をされ、義務教育実施を実現した他、市民教室での英会話の講師、県内各地での看護婦講習会の講師としても活躍され、広く社会に貢献されている。